

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

山陽乳業株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県三原市南方一丁目2番1号

(3) 業種

処理牛乳・乳飲料製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、2017年度（平成29年度）を基準年度とし、2019年度（令和元年度）から2023年度（令和5年度）までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1.基本的な考え方

当社は地球環境保全を経営の行動基準とし、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負担の低減を推進する事により、持続可能な社会づくりに貢献します。地球温暖化防止については省エネルギー活動を推進し、温室効果ガスの排出抑制に努めます。

2.方針

省エネルギーの推進

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成29年度	平成30年度
二酸化炭素	6,852	4,034

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成 年度	平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)		削減目標		目標年度 (平成 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)	
エネルギー起源CO ₂					0
非エネルギー起源CO ₂					0
メタン					0
一酸化二窒素					0
その他 温室効果ガス					0
温室効果ガス 実排出量総計					0
温室効果ガス みなし排出量		-			0
目標設定の考え方					

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

製造量牛乳換算(t)

単位：排出量(t-CO₂)，原単位量 (kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成29年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和5年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	6,852	109,992	0.06	0.0	6,509	110,000	0.06
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
総排出量	6,852	109,992	0.06	0.0	6,509	110,000	0.06
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-	0.0278	1.08	-	-	0.0275
目標設定の考え方	エネルギー起源CO ₂ は平成29年度排出量ベース年1%の削減を目標とする。 (平成30年度は豪雨災害のため、数値が特殊なため平成29年度を基準とする。) (平成30年度CO ₂ 排出量6852×95%=6509(原単位0.062→0.059))						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1	電気使用量の削減	23.0k1/年	スチームコンプレッサーを導入 ボイラーの蒸気を利用して駆動させる
2	電気使用量の削減	10.0k1/年	アイスビルダー（蓄冷装置）を高効率機器 に変更する
3	燃料使用量の削減	13.6KL/年	ボイラー給水タンク保温ジャケット設置 及び給水配管保温実施
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種 類	合 計 量
1		
2		
3		

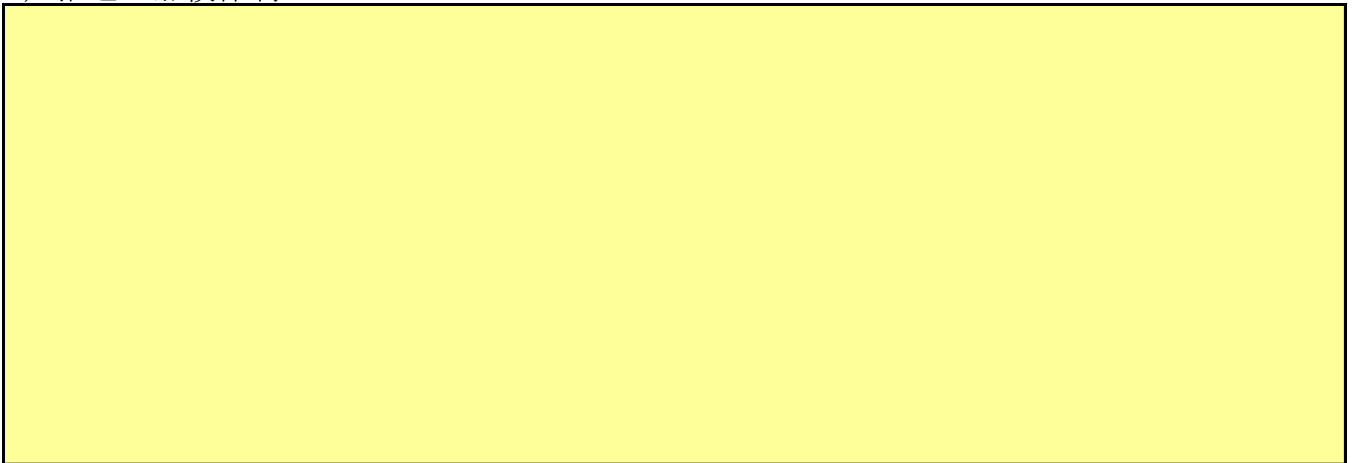
○ その他の取組み

	項 目	数値目標	具体的な取組み
1			
2			
3			

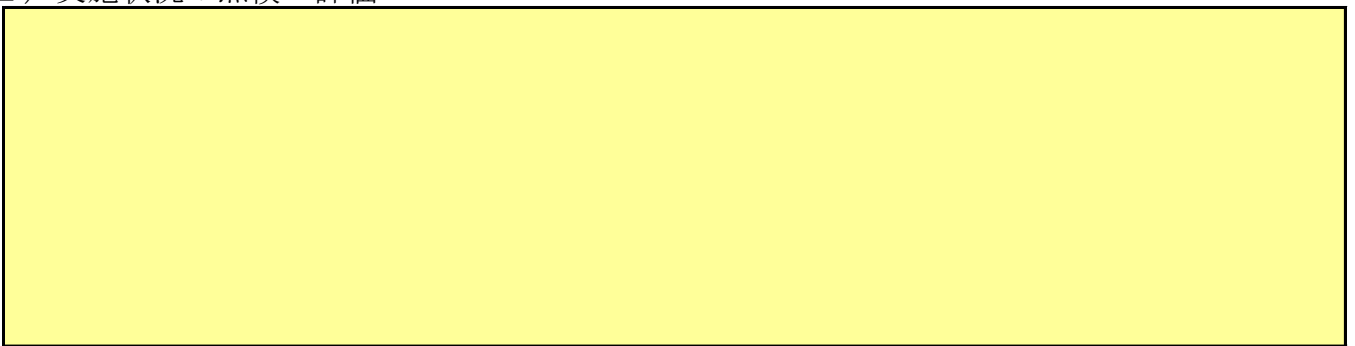
※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価



(3) 計画書等の公表

